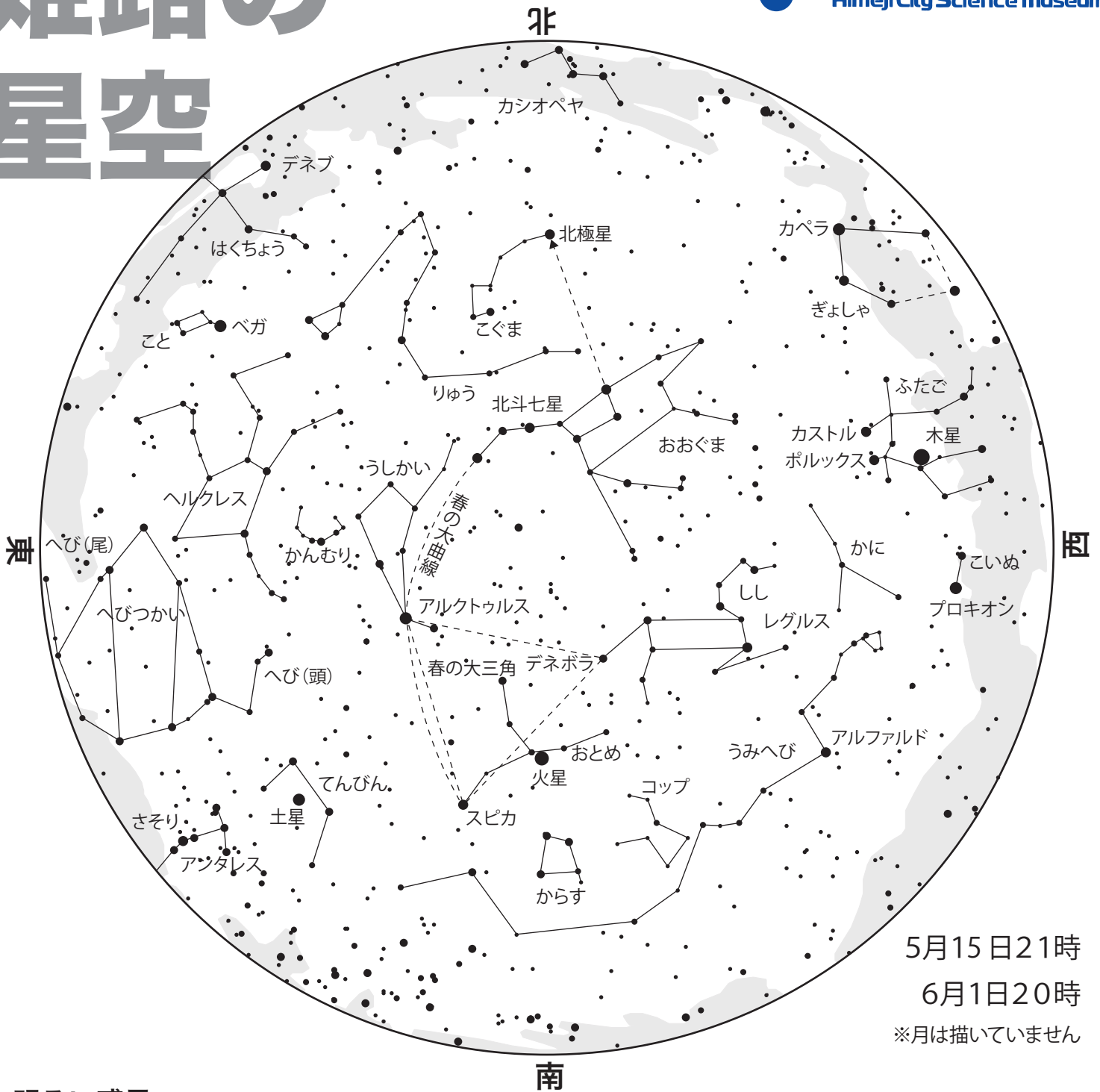


姫路の 星空



5月15日21時

6月1日20時

※月は描いていません

明るい惑星

西の空の木星、南の空の火星、南東の空の土星がそれぞれ目立ちます。

冬の星（西の空）～冬の大三角とオリオン座を目印に

西の空では木星の上にふたご座のカストルとポルックスが並びます。ふたご座の両側に見えるこいぬ座のプロキオンとぎよしゃ座のカペラを合わせると、富士山のように見えます。

春の星（南～天頂～北）

北斗七星が北の空に見え、北極星を探す目印にもなります。おおぐま座の腰としっぽの星たちです。おおぐま座のしっぽを伸ばした春の大曲線をたどると、うしかい座のアルクトゥルス（アークトゥルス）とおとめ座のスピカが見つかります。南西の空高く、しし座も見えています。胸に輝く1等星はレグルスです。しっぽの星デネボラとアルクトゥルス、スピカを結ぶと春の大三角です。

夏の星（東）

南東にさそり座のアンタレス、北東にこと座のベガとはくちょう座のデネブが見え始めています。